



©2005 石塚真一/小学館

第 322 号(令和5年(2023 年)11 月9日)

信州の山岳遭難現場と全国の登山者をつなぐ  
特別隊員

## 島崎 三步 の「山岳通信」

この通信は長野県の山岳地域で発生した遭難事例をお伝えし、「安全登山」のための情報提供をしています。(詳細は以下のとおり)

### ～登山者向け ドコモ携帯電話ご利用のご案内について～

NTTドコモでは、一部の登山道や山小屋において、4月下旬から11月中旬頃まで「登山シーズン限定基地局」を開設し、期間限定で携帯電話のエリア化を行っています。

北アルプス南部エリアは、11月中旬頃までに2023年度登山シーズン限定基地局を閉設して、電波停止となりますのでご注意ください。

[https://www.pref.nagano.lg.jp/kankoki/sangaku/docomo\\_area\\_on.html](https://www.pref.nagano.lg.jp/kankoki/sangaku/docomo_area_on.html)

天気・防災情報 <https://www.jma-net.go.jp/nagano/>

信州 山のグレーディング <https://www.pref.nagano.lg.jp/kankoki/sangyo/kanko/gure-dexingu.html>  
を確認し万全の準備で入山を！

### 長野県警山岳安全対策課からのワンポイントアドバイス

11月1週は、装備不足と道迷いによる2件の山岳遭難が発生しました。

いずれも、事前に装備や地図等を携行していれば遭難を防げた事案でした。道迷い遭難は、携帯電話の予備バッテリーを携行していなかったため、連絡が一切取れなくなっていました。

たとえ里山であっても、日没後の行動やアクシデントに備えて、携帯電話の予備バッテリー、ヘッドライト、防寒着、ビバークセット(非常食・飲料等)を必ず携行してください。

各地の里山では、紅葉が一層深まり見頃を迎えています。ルート上は落ち葉で登山道が不明瞭になっているほか、滑りやすくなっています。「ちょっと紅葉を見に行こうかな」というような観光気分の延長で入山すると、思わぬ遭難やトラブルに遭う可能性がありますので、事前に下調べをし、必要な装備品を携行してから入山をお願いします。

北アルプス等の山域では、多くの山小屋が先週末で今シーズンの営業を終了しています。「山小屋に行ったら営業していなかった。」ということにならないよう、事前に確認しましょう。この時期のアルプスは、積雪があり、冬山の技術、体力、経験等が求められますので、慎重な計画と行動をしましょう。

県内では、熊による負傷事案も発生しています。登山やきのこ採りに行く際には、鈴やラジオなどを携行し、熊との遭遇を避けるとともに、早い時間帯に下山するよう心掛けましょう。

発生状況:10月4日以降、県警の山岳遭難広報の環境変更により、救助詳細等記載していません。

日付	場所	性別	年齢	死傷別	態様	概要
10月31日	川上村 高登谷山	男	75	無事救出	その他	単独で山頂から下山中、日没となり、 装備不足によって行動不能

11月2日	八ヶ岳連峰 高見石	男	72	無事救出	道迷い	単独で白駒池から高見石付近を登山中、道に迷い行動不能。翌日自力で下山。
-------	--------------	---	----	------	-----	-------------------------------------

令和5年(2023年)中の山岳遭難発生状況(令和5年(2023年)1月1日～11月5日)

区分	発生件数	死者	行方不明	負傷者	無事救出	遭難者計	内)死傷者
令和5年(2023年)	295	37	3	156	129	325	196
内)単独登山	110	19	0	53	38	110	72
内)山菜きのこ探り	9	2	1	2	7	12	5
令和4年(2022年)	266	35	3	130	123	291	168
前年同期比	+29	+2	±0	+26	+6	+34	+28
内)単独登山	+21	+3	-2	+20	±0	+21	+21
内)山菜きのこ探り	-10	-2	-1	-1	-3	-7	-4

■山域別発生状況(令和5年(2023年)1月1日～11月5日)

区分	件数	件数 比率	死者	行方不明	負傷者	無事救出	遭難者計
北アルプス	槍穂高	69	23.4%	11	0	32	75
	後立山	58	19.7%	7	2	38	64
	その他	34	11.5%	4	0	15	36
	計	161	54.6%	22	2	85	175
中央アルプス	19	6.4%	1	0	13	8	22
南アルプス	5	1.7%	1	0	2	3	6
八ヶ岳連峰	42	14.2%	3	0	18	25	46
その他の山岳	68	23.1%	10	1	38	27	76
計	295		37	3	156	129	325

■態様別発生状況(令和5年(2023年)1月1日～11月5日)

区分	件数	件数 比率	死者	行方不明	負傷者	無事救出	遭難者計
転・滑落	87	29.5%	23	0	66	0	89
転倒	72	24.4%	0	0	72	0	72
病気	24	8.1%	3	0	0	21	24
道迷い	29	9.8%	0	0	0	41	41
落石	8	2.7%	1	0	7	0	8
雪崩	3	1.0%	3	0	2	1	6
落雷	0	0.0%	0	0	0	0	0
疲労凍死傷	41	13.9%	3	0	0	44	47
不明・他	31	10.5%	4	3	9	22	38
<b>計</b>	<b>295</b>		<b>37</b>	<b>3</b>	<b>156</b>	<b>129</b>	<b>325</b>

■男女別・年齢別比率(令和5年(2023年)1月1日～11月5日)

区分	男性					(人) 比率	女性					(人) 比率	男女計	
	死者	不明	負傷	無事	計		死者	不明	負傷	無事	計		人数	比率
19歳以下	0	0	1	6	7	51 23.0%	0	0	0	3	3	14 13.6%	10	65 20.0%
20代	0	0	9	15	24		0	0	3	2	5		29	
30代	3	2	10	5	20		1	0	0	5	6		26	
40代	6	0	12	9	27	68 30.6%	1	0	11	8	20	47 45.6%	47	115 35.4%
50代	7	0	26	8	41		3	0	16	8	27		68	
60代	4	0	26	22	52	101 46.4%	1	0	15	9	25	42 40.8%	77	145 44.6%
70以上	11	1	17	22	51		0	0	10	7	17		68	
<b>計</b>	<b>31</b>	<b>3</b>	<b>101</b>	<b>87</b>	<b>222</b>		<b>6</b>	<b>0</b>	<b>55</b>	<b>42</b>	<b>103</b>		<b>325</b>	
<b>比率</b>	<b>68.3%</b>						<b>31.7%</b>							

内容は長野県警察本部の発表時点のものです。

\* 本通信に関するご質問・ご意見は「長野県観光部山岳高原観光課」mt-tourism@pref.nagano.lg.jp  
までお寄せください。